

# ダブルコン・マークII

ダブルコントロールヴァリアブルノズル

## NV-65W・II

取扱説明書

### 項目

- 1。概要
- 2。特長
- 3。仕様
- 4。構造及び機能
- 5。使用方法
- 6。注意事項

## 1. 概要

このダブルコントロール方式のヴァリアブルノズルは、すでに米国、欧州その他各国で数多く使われ、その主流になりつつあります。

その理由は簡単。火災現場の状況に最も適した流量と噴霧パターンを、ノズルマンの思い通りに創ることができるからです。

より高度な消火技術を求められる今日、ダブコンはその機能を十分に発揮し、ご利用願えるよう設計されています。

## 2. 特長

- 1) 直状、噴霧の放水パターンコントロールと水の流量調整機能を独立させたダブルコントロール方式により、完全定流量で噴霧角度を調整できます。
- 2) 流量レンジのセットにおける、放水安全ロック機構付です。
- 3) 操作におけるしゅう動性を良くし、耐食性を増すための表面処理を施しています。
- 4) 材質はアルミニウム合金で軽量、コンパクトです。

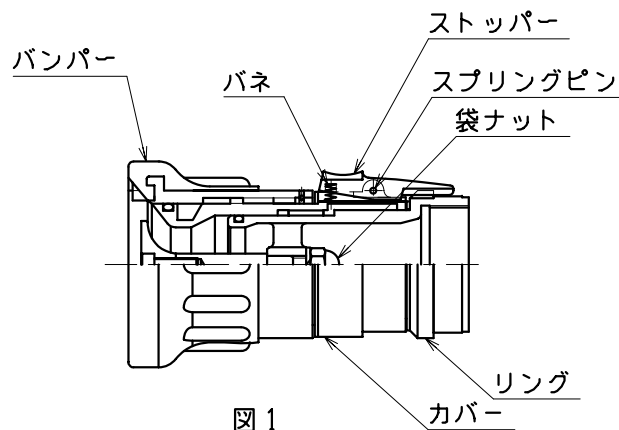
## 3. 仕様

- 1) 名称 : ダブコン マーク II
- 2) 型式 : NV-65W・II
- 3) 放水パターン : 棒状、噴霧 (拡散角度 : 100°)
- 4) ノズル流量 : 0、10、13、15、19、23mm (ストレートノズル相当口径)
- 5) 寸法/質量 : L=153mm / W=1kg
- 6) 接続口 : 65ノズルチップネジ (JIS B 9913)

## 4. 構造及び機能

### 1) 構造

ダブコンノズルは図1に示すように、構成されています。



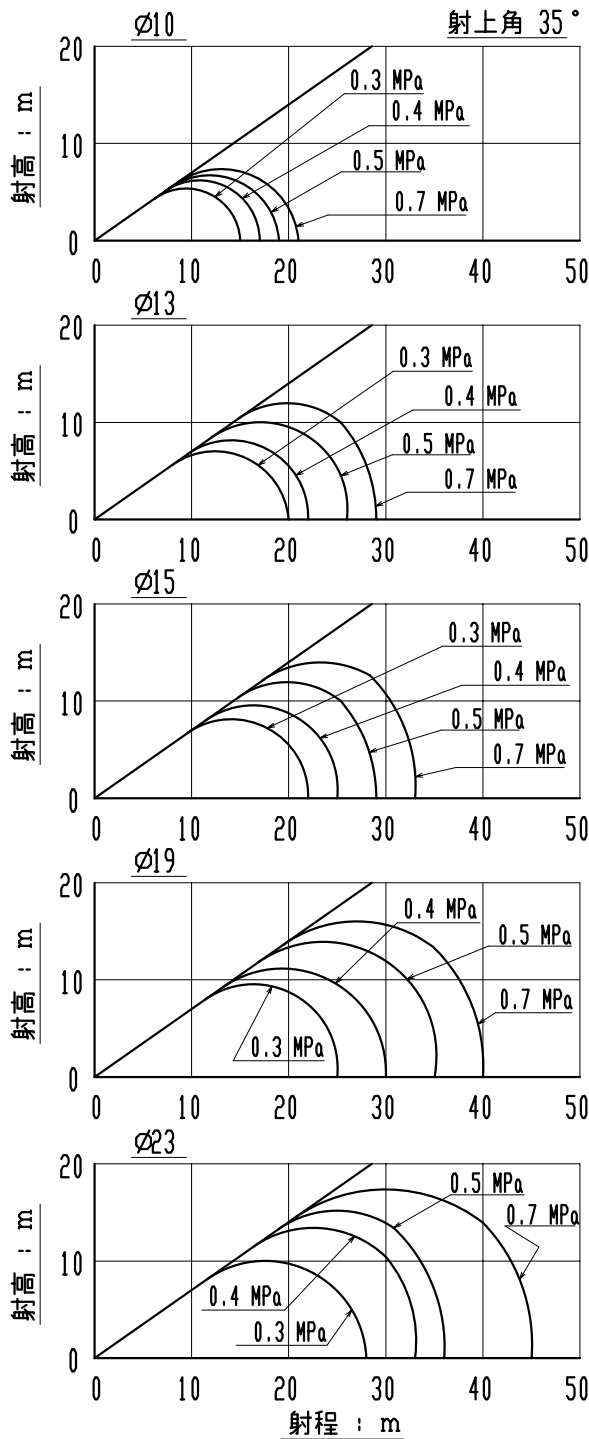
## 2) 機能

1. ストッパーを押しながらカバーを回すことにより、ノズル口径を0（閉）、10、13、15、19、23mmまで任意に選択できます。（各口径位置でロックします。）

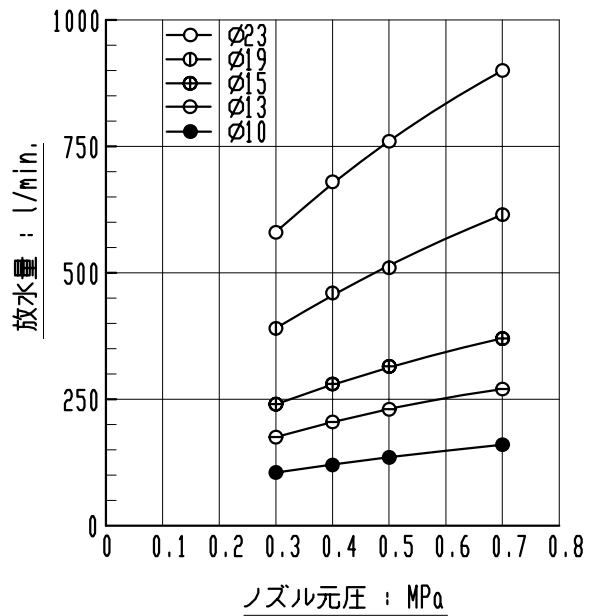
2. バンパーを回すことにより、放水パターンを棒状及び噴霧に切替が出来、拡散角度は約100°まで任意に選択できます。（放水量は棒状、噴霧に関わらず一定です。）

## 3) 性能

放水曲線

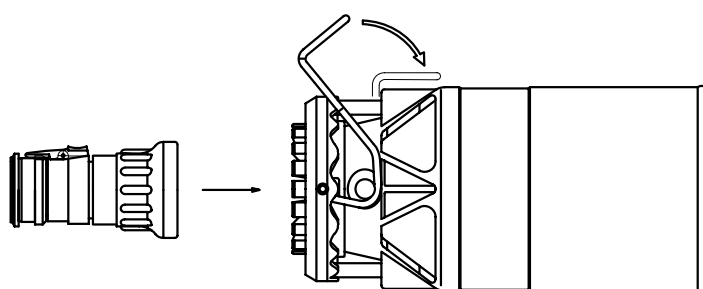


放水量曲線



## 5. 使用方法

- 1) 流量ダイヤル目盛(銘板)において必要な流量に設定します。印字されている数字はストレートノズルの換算流量を示します。
- 2) 必要なフォグパターンをパターン調整目盛(銘板)にて調整します。
- 3) 放水終了後、流量ダイヤル目盛をゼロ(0)に合わせて放水を止めます。
- 4) ノズル口にゴミや石が引っかかったときは、流量レンジを「FLUSHING」に合わせて取り除いて下さい。
- 5) 消火効力の高い微粒子の得られる噴霧を必要とする場合や泡消火において十分な発泡を必要とする時は、アタッチメントとして **MXフォームジェット** をご使用下さい。



ダブコン

MXフォームジェット

## 6. 注意事項

### 1) 保守、点検

1. ノズル外観に損傷、緩み等のないことを確認して下さい。
2. バンパー、カバーを回して円滑に動き、口径位置が0mmの時に弁棒が閉じていることを確認して下さい。
3. ストッパーを作動させ、リングの口径溝に確実に入り、カバーが固定していることを確認して下さい。又、ストッパーのバネやスプリングピンに損傷のないことを確認してください。
4. 弁棒に緩みがないことを確認して下さい。緩んでいる場合は袋ナットを必ず増し締めして下さい。



絶対に弁棒が緩んだままで使わないで下さい!

緩んだまま使用されますと、放水中に弁棒が飛び出し、事故につながりかねませんので確実に締めなおして下さい。

5. リングに緩みがないことを確認して下さい。

緩んでいる場合は 固定用の六角穴付止めねじ(2本)を増し締めして下さい。

6.定期的に（最長6ヶ月に一度程度）次の箇所に注油して下さい。

(1)バンパー、カバーをストローク最大状態にし、しゅう動部に潤滑油を少量注油して下さい。（ゴムバンパーに油をかけないようにご注意ください。）

(2)同状態でカバーの内周面に薄くグリスを塗って下さい。

## 2) 使用上の注意

⚠ ノズルを管銃に装着する時は、ノズルが管銃のパッキンに確実に当たるまで必ず締めて下さい。

⚠ 流量セットストッパーの操作時、ストッパーがリング溝に確実に入っていることを確認して下さい。

⚠ 使用後は清水で洗浄し、付着した土砂等を洗い流して下さい。

\* 万一、不適切なご使用による事故等が発生しましても責任を負いかねます。